

統計学	1年・前期	1単位	講師 竹内芳衛
科目カテゴリー	人としての教養	科目ナンバリング	31210121

1. 授業のねらい・概要

記述統計の基礎を学び、基本的なデータ分析手法や、統計資料についての適切な解釈能力を身につける。同時に、看護職として必要な数学的素養の充実に努める。

2. 学修の到達目標

1. 基本的な記述統計の概念と方法を理解し、説明することができるようになる。
2. 電卓を使用して、基本的な記述統計量を計算することができるようになる。
3. 現実の場面において、統計の知識に基づく態度や行動がとれるようになる。

3. 授業の進め方

講義形式

4. 授業計画

1. 統計の意義と役割・統計リテラシーの重要性
2. 統計利用の実例・データの性質
3. 度数分布とヒストグラム・代表値
4. データの分布・データの標準化
5. 散布図と相関変数
6. データの見方
7. 公的統計・標本調査
8. 標本誤差・正規分布

5. 成績評価の方法・基準

定期試験 100～80% (点数に依る), 平素の活動状況 0～20%。

6. テキスト・参考文献

テキスト：総務省統計研修所（2016）：初めて学ぶ統計，一般財団法人日本統計協会

参考文献：一般財団法人厚生労働統計協会（2017）：厚生統計テキストブック 第6版（第2刷），一般財団法人厚生労働統計協会

参考文献：総務省統計研究研修所（2017）：統計データの理論と実際，一般財団法人日本統計協会

参考文献：本田克也・浅野昌充・神庭純子（2003）：統計学という名の魔法の杖—看護のための弁証法的統計学入門 現代社白鳳選書17，現代社

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

授業前に教科書の該当する部分に通しておくこと。各回30分程度。

8. 受講上の留意事項

特になし。

9. 課題に対するフィードバックの方法

正答例を提示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

「人としての教養」の「生活文化」の必修科目である。